

## 水について実験したこと

大垣 柚乃

水巻町立 猪熊小学校

わたしは、社会の勉強で水についてくわしく調べました。それまでは、ふだんわたしたちが毎日使っているはずなのに、水についてあまり知りませんでした。しかし、水をためるところや水をきれいにするしくみを勉強して、今まで知らなかった水の大切さに気づくことができました。

はじめは、水のじゅんかんについてのビデオを見ました。水をきれいにする活性くんがでてきました。活性くんは、水の中のよごれを食べてきれいにしてくれるということを初めて知りました。

実験一では、水のおいをくらべる実験をしました。下水管からそのまま流れて来た水や、きれいにした水、活性くんが食べてくれたよごれのおいをかぎました。しよりきれいな水のケースは、においがきょうれつでした。少しくさかったです。

実験二では、水に流していいものといけなものについて実験しました。まず、ペットボトルに水を入れて、その中にティッシュペーパーを入れたものと、トイレットペーパーを入れたものを用意します。それをふると、ティッシュペーパーはとけなかったけど、トイレットペーパーはとけました。だから、ティッシュペーパーは、流したらいけないということが、あらためてわかりました。

実験三では、はじめのビデオにでてきた活性くんをけんびきょうでみる実験をしました。動いていない活性くんもいましたが、動いてい

る活性くんは、えき（よごれ）をさがしているとおっしゃっていました。見えないけれど、たくさんの活性くんの力で水がきれいにされていることがよくわかりました。

3つの実験を通して、わたしは川や池に活性くんがいることにおどろきました。あんなにたくさんの種類の活性くんがまさか川や池にいるなんて思いませんでした。また、実験一で水のおいをくらべるときに、活性くんが食べてくれたよごれのおいはきょうれつでした。あんなにおいだとは知りませんでした。

ビデオでは、マンホールの中がぐたいきにみれたのでよかったです。雨がふったらマンホールの中は水がたくさん流れてきているのを初めて知りました。

実験二では、ティッシュペーパーはとけないのに、トイレットペーパーはとけるのが不思議だと思いました。2つとも同じもののように見えるけど、本当はトイレットペーパーがとけるようにくふうされているのにおどろきました。

この学習をきっかけに、生活にいかしたいと思います。